

## 公益財団法人東京市町村自治調査会 2021 年度事業計画の概要

2月19日開催の理事会で承認された、2021年度の事業計画の概要を紹介します。

### 【事業計画】

- ①市町村の行財政等に関する調査研究  
多摩・島しょ地域の広域的・共通的な行政課題などについての調査研究  
(調査研究テーマの詳細は本誌ページを参照)
- ②市町村共同事業の実施及び支援  
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」、「協賛事業」ほか
- ③市町村の自治に関する普及啓発  
「ぐるり39」・「ニュース・レター」の発行、フォーラム・シンポジウムの開催ほか
- ④広域的市民活動への支援（多摩交流センター事業）  
交流の場の提供事業、広域的市民ネットワーク活動支援ほか

## 「かゆいところに手が届く！多摩・島しょ自治体お役立ち情報」 調査テーマの募集

今号16～25ページにも掲載した「かゆいところに手が届く！多摩・島しょ自治体お役立ち情報」の来年度テーマを募集しています。今回は今年度2回目の募集になります。

当調査会ホームページに掲載中の様式又は2月15日付で多摩・島しょ地域各市町村企画担当課にメールで送付した様式にご記入の上、当調査会あてにお送りください。ご応募をお待ちしています。

●募集期間 2021年2月15日(月)～3月15日(月)

●応募方法 「調査項目・内容、所属市町村名・部課名、氏名」を記入し、Eメール又はファックスで下記あてにお送りください(市町村ごとに取りまとめる必要はありません)。

メールアドレス：tama005@tama-100.or.jp ファックス：042-384-6057

※送信時のタイトルに「かゆいところに手が届く テーマ要望」と記載してください。

●テーマ選定 応募内容を参考に順次本誌上でお知らせします(応募者氏名等は公表しません)。

※いくつかのテーマ案をまとめる場合や、時勢等に応じて執筆するため、ご提案に沿えない場合もございます。

## 編集後記

今年度は、4月当初の新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言からはじまり、自治体職員にとっても今までになく先行きが見通せない一年であったと思います。また、コロナ禍を受けて、社会のあり方や仕組みが急激に変化していく年でもありました。

当調査会でも、社会情勢を踏まえつつ、事前調査等を行いながら将来の市町村の課題解決に資する調査研究内容を検討し、次年度に実施する調査研究のテーマを選定しました。こうして選んだ2021年度の調査研究テーマについては、本誌8～9ページに紹介しています。

次年度も市町村の行政運営の参考となる調査研究結果を目指して調査を進めてまいりますので、引き続き市町村の皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

また、今年度の調査研究に関する報告書は、3月末に完成する予定です。当調査会ホームページにも掲載する予定ですので、業務の参考としてご一読いただけると幸いです。(T.O)

発行 公益財団法人 東京市町村自治調査会  
〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館 4階  
TEL：042-382-0068  
URL：https://www.tama-100.or.jp

責任者 小暮 実

本誌のバックナンバー等を  
ご覧いただけます

